



| 苫小牧市DATA(令和2年10月末現在) | |
|----------------------|---|
| 人 口 | 170,287人 |
| 世 帯 | 89,962世帯(外国人を含む) |
| 面 積 | 561,58km ² (東京23区とほぼ同じ面積) |
| 位 置 | 北海道の南西部、札幌市の南約60km |
| 市 域 | 東西39.9km / 南北23.6km 周囲124.5km / 標高(海拔)6.651m |

Topics トピックス



苫小牧埠頭㈱ 温度管理型冷凍冷蔵庫新設

苫小牧東港隣接地に、苫小牧埠頭㈱の温度管理型冷凍冷蔵庫(収容能力約2万トン(道内最大級))が完成し、2020年5月29日に営業開始しました。市では、苫小牧港を道産食品の輸送拠点化につなげ、食品加工など食産業の集積を目指し、企業誘致に取り組んでおります。



画像提供 苫小牧埠頭㈱

CCS実証試験、CO₂圧入目標を達成

苫小牧では、日本初のCCS(二酸化炭素回収・貯留)の大規模実証試験が国家プロジェクトとして行われており、2012年から試験設備の設計・建設等が行われ、2016年から地中へのCO₂圧入が開始されました。2019年11月22日には、目標である累計30万トンのCO₂圧入が達成されました。現在は、実証試験設備を活用したカーボンリサイクル事業の実施に向け検討が行われています。



画像提供 日本CCS調査㈱

苫小牧港・西港区で新岸壁整備

苫小牧港・西港区中央ふ頭で新岸壁の工事が進んでいます。貨物船が集中する同埠頭の混雑緩和が目的で、2019年11月に着工しました。西港区での岸壁新設は27年ぶりで、2021年6月に暫定利用を開始し、2022年度に完成する見通しです。総事業費は70億円で、水深12メートルの新岸壁を整備し、大型船の係留にも対応できるようにするほか、港湾施設や埠頭の用地も整備し、荷役作業の効率化を図ります。



苫小牧市の情報はこちらへアクセス!

企業立地PR動画や観光動画、企業データブックがご覧いただけます。



苫小牧市公式キャラクター
とまちゃん
©2011 苫小牧市

さあ、 次のはじまりへ。

ここはモノづくり産業の一大エリア



苫小牧地区企業誘致連絡協議会

苫小牧市

(産業経済部 企業政策室)
〒053-8722 苫小牧市旭町4丁目5番6号
TEL.0144-32-6438(直)
<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/kigyoritchi/>

(苫小牧市東京事務所)
〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目4番2号 全国都市会館内
TEL.03-3265-8078

苫小牧港管理組合

〒053-0003 苫小牧市入船町3丁目4番21号
TEL.0144-34-5551(代)
<http://www.jptmk.com/>

苫小牧商工会議所

〒053-0022 苫小牧市表町1丁目1番13号 経済センタービル内
TEL.0144-33-5454(代)
<http://www.tomakomaicci.jp/>

苫小牧港開発株式会社

〒053-0003 苫小牧市入船町2丁目9番15号
TEL.0144-33-1181
<http://www.tomakai.com/>

株式会社 苫東

〒059-1362 苫小牧市字柏原211番地の1
TEL.0144-53-1010
<http://www.tomatoh.co.jp/>

公益財団法人 道央産業振興財団

〒059-1362 苫小牧市字柏原32番地の27
TEL.0144-51-2770
<http://dohgi.tomakomai.or.jp/>



札幌までJRで約45分

新千歳空港まで車で約30分



海と空の ブルポート苫小牧

| | |
|--------------|----|
| 市長あいさつ | 05 |
| 優れた交通アクセス | 07 |
| 産業インフラ | 09 |
| 災害リスク分散 | 11 |
| 立地環境 | 12 |
| 優れた人材・労働力 | 13 |
| 強力な企業支援 | 14 |
| 企業の声 | 15 |
| 苫小牧地区工業団地位置図 | 17 |
| 苫小牧西部工業基地 | 19 |
| 苫小牧東部地域 | 23 |
| ウトナイ工業団地 | 26 |
| 優遇措置 | 27 |

Double Port City 海と空の ダブルポート 苫小牧

国際拠点港湾「苫小牧港」と
北海道の空の玄関口「新千歳空港」
を擁する産業拠点都市、苫小牧。



6つの選ばれる理由 選ばれる理由 苫小牧市企業立地



市長あいさつ
苫小牧市長
岩倉 博文

北海道最大の産業拠点 苫小牧市

苫小牧市は明治後期から製紙業で広く知られ、秀峰樽前山の麓、太平洋に臨み、人口17万人を超える北海道4番目の都市です。

製品出荷額で北海道では第1位の都市であり、海上輸送では国際拠点港湾の「苫小牧港」は西港区複合一貫輸送ターミナルと東港区国際コンテナターミナル機能を有し、空路では北海道の空の玄関口である「新千歳空港」を擁する、北海道経済発展の大きな役割を担う産業の拠点都市として発展を続けております。

今後も企業ニーズに応じた産業拠点都市としての機能をさらに高め、グローバル化に伴う国際競争力に対応し、一層の経済発展に貢献することを目指しております。

皆様とお会いできることを楽しみにしております。

選ばれる理由
1 優れた交通アクセス
港湾、空港、道路、鉄道、すべてを満たす交通アクセス

▶P07へ

選ばれる理由
2 産業インフラ
水、天然ガス、通信、電気などの安定供給

▶P09へ

選ばれる理由
3 災害リスク分散
地震、津波、台風、落雷など自然災害が低い

▶P11へ

選ばれる理由
4 立地環境
豊かな自然環境と都市機能が融合した街

▶P12へ

選ばれる理由
5 優れた人材・労働力
産官学の連携により優秀な人材を輩出

▶P13へ

選ばれる理由
6 強力な企業支援
企業をサポートする支援体制

▶P14へ



選ばれる理由 2 産業インフラ

産業インフラ

北海道最大級のエネルギー供給基地と恵まれた自然環境を有する苫小牧市は企業を支える安定した産業インフラが整っています。

工業用水

安価で良質な工業用水を豊富に供給

工業用水は、北海道企業局の苫小牧地区工業用水道から安定的に給水を受けられます。主に、苫小牧西部工業基地及び苫小牧東部地域に工業用水を供給するため、二つの施設を有しております。第一施設は勇払川、第二施設は安平川に設けた取水堰から取水し、それぞれ浄水施設を経て自然流下で日量200,000m³を供給することができます。工業用水の水質基準を保つため水質検査を毎日行っているほか、水道法の検査基準に準じた水質検査を年4回実施し、苫小牧地区では現在、石油精製、電力、紙製品、自動車関連企業など様々な分野の企業に「安心・安全・安価」な工業用水が使用されています。

天然ガス

効率的なクリーンエネルギーを供給

勇払油ガス田は、北海道苫小牧市東部に位置し、苫小牧西港からウトナイ湖西方の石狩地帯平野部にかけて広がっています。1988年の試掘井「南勇払SK-1」の成功が端緒となり、その後も南勇払地区、沼ノ端地区およびあけぼの地区において数坑の試掘を行った結果、それぞれの地区で成功を収め、勇払油ガス田が誕生しました。勇払油ガス田は天然の割れ目が発達した地層(フランチャー型貯留層)の中に油・ガスが含まれる世界的にも珍しい油ガス田です。天然ガスは、地球上にやさしいエネルギーです。熱効率が高いので光熱費が削減され、また、ボイラーの耐久性も向上します。



自然エネルギー

太陽光発電、メガソーラーの適地

豊富な日照量・少ない積雪・温暖な気候、広大で安価な用地等、好条件が揃っており、大規模メガソーラーの建設が相次いでいます。



火力発電

必要なエネルギーは容易に確保

北海道電力(株)の苫東厚真発電所および変電所が稼動しており、安定した電力の供給を受けることができます。さらに、石油資源開発(株)の天然ガスパイプラインが苫東地域内を通っており、バルブステーションも設置されていることから、必要なエネルギーは容易に確保されます。

石油備蓄

苫小牧東部国家石油備蓄基地

同基地は国家石油備蓄基地として、隣接する北海道石油共同備蓄基地(358万㎘)と併せて世界最大級の地上タンク方式の備蓄基地です。安全かつ効率的な備蓄石油の保有を行い、石油の安定供給を図っています。



■全国の国家石油備蓄基地と施設容量



選ばれる理由 3 災害リスク分散

リスク分散

自然災害が少なく、冷涼で安定的な気候。

台風

北海道は本州に比べ比較的台風平均接近率は、過去10年間九州の約半分程度です。

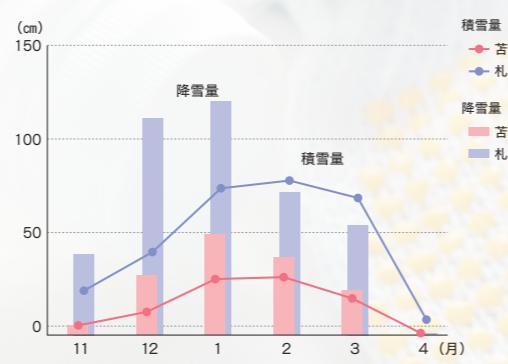
■令和元年～平成22年の年間平均台風接近数



降雪量

北海道の都市の中でも苫小牧市は降雪量が比較的少ない地域です。札幌と比較すると約半分程度になります。

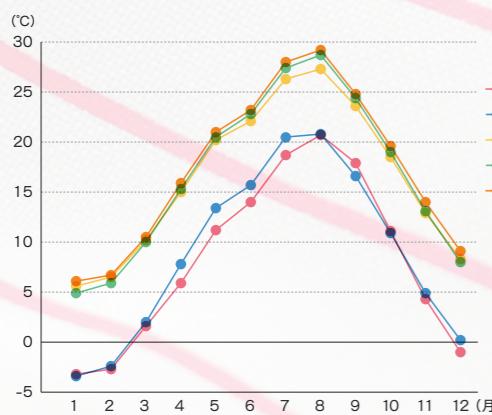
■平均降雪・積雪量(令和元年～平成27年)



気温

年間を通じて平均気温が避暑地として有名な軽井沢とほぼ同様の気温です。

■平均気温(令和元年～平成27年)



防災

万が一災害が発生した場合に備え、防災アセスメントを実施し充実した体制で対応。また、東日本大震災以降、津波防災対策を中心にいろいろな取り組みを進めています。



津波ハザードマップ
津波から安全に避難するための「津波避難計画」を策定しています。また、避難所、津波避難ビル、避難経路、危険箇所、最大級の津波による浸水の程度やその範囲等の情報を地図上に示した「津波ハザードマップ」を作成し、それを掲載した防災ハンドブックを全戸へ配布しています。

苫小牧市 危機管理室 防災ハンドブックのホームページをご覧ください。



選ばれる理由 4 立地環境

立地環境

豊かな自然環境と快適な都市機能が融合した街、苫小牧。

生活環境

交通アクセスにも恵まれ、郊外型大型スーパー・商業施設も豊富な環境です。また、住宅取得費用が比較的安価なため職住近接環境が理想的な都市を実現しています。



ウタナイ住宅用地



出光カルチャーパーク(市民文化公園) 白鳥王子アイスアリーナ

教育環境

大学、短期大学、専門学校が市内、近郊都市に点在する環境です。また、市民が生き生きと健康に暮らせるよう、医療体制や子育て支援、保育サービスの提供も行っています。



苫小牧駒澤大学



苫小牧工業高等専門学校



子育て支援センター



苫小牧市立病院

観光

世界的に価値を認められているラムサール条約湿地ウタナイ湖や、天然記念物に指定されている溶岩円頂丘(ドーム)を持ったふるさとのシンボル樽前山やレクリエーション施設があり都市と自然が調和した環境です。



ウタナイ湖



白鳥



樽前山



オトリゾート苫小牧アルテン

選ばれる理由 5 優れた人材・労働力

人材

北海道は技術系教育機関が豊富であり、数多くの理工系人材を輩出。

札幌エリアを中心に、北海道では理工系大学や短大、高等専門学校が点在しており、北海道は優秀な人材の確保に有利な環境です。

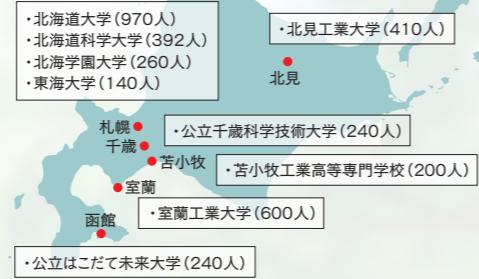


令和2年3月北海道の新規大学等卒業者の求職・就職状況

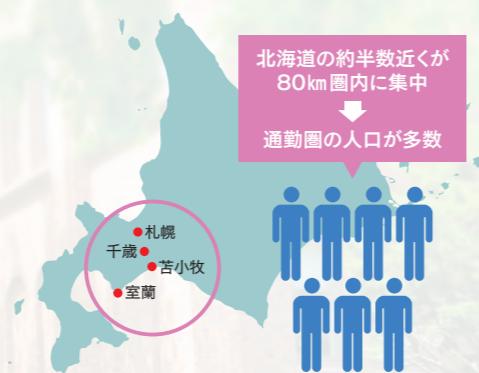
| | 卒業者数(人) | 求職者数(人) | 就職者数(人) |
|--------|---------|---------|---------|
| 大学 | 19,402 | 15,315 | 14,500 |
| 短期大学 | 2,291 | 1,821 | 1,770 |
| 高等専門学校 | 672 | 407 | 407 |
| 専修学校 | 8,570 | 7,563 | 7,315 |
| 合計 | 30,935 | 25,106 | 23,992 |

(令和2年3月末現在 北海道労働局ホームページより)

■主な大学等の理工系学部定員



■苫小牧から80km圏内の人口は300万人を越えます



高等教育機関

産学官の連携により、人材から研究、開発まで強力にバックアップ。

苫小牧市には苫小牧駒澤大学、苫小牧工業高等専門学校、苫小牧工業高等学校、また近隣には室蘭工業大学、千歳科学技術大学などの高等教育機関があります。



苫小牧駒澤大学

(2021年4月より北海大学に校名変更予定)

駒澤大学苫小牧短期大学を前身とし、在学中からインターンシップにも積極的に取り組み、高い職業意識を備えた卒業生を輩出。地域経済活性化の一翼を担っています。



苫小牧工業高等専門学校

これまで送り出した準学士(工学)の称号を持つ卒業生は、6,000人以上になりました。また地域連携にも力を注ぎ、地域産業界などからの研究依頼や協力についての相談に応じています。



苫小牧工業高等学校

大正12年に当時の北海道の工業開発に応じる工業技術者を育成するために開校した伝統ある工業高等学校です。設置学科は、土木科、建築科、電子機械科、電気科、環境化学科、情報技術科の6学科があります。

選ばれる理由 6 強力な企業支援

企業支援

苫小牧市テクノセンター

苫小牧市テクノセンターは、企業の技術力向上、研究開発を支援し産業の振興を図ることを目的に、平成10年4月に設置されました。センターでは研究開発支援、試験・検査、設備機器の開放、技術指導・相談・研修、産学官交流、情報受発信などの業務を行っております。

苫小牧市 産業経済部 企業政策室 テクノセンター

〒059-1362 苫小牧市字柏原32番地の27
TEL 0144-57-0210 FAX 0144-57-1122
<http://www.tomatech.jp/>



主な業務内容

- 試験・検査・証明企業からの依頼による材料試験、精密測定、非破壊検査を行い、成績書を発行します。
- 設備機器の開放設備機器の取扱指針及び利用開放をします。
- 技術指導・相談・研修企業の技術力向上に資するため、技術相談、技術指導や研修を行います。
- 産・学・官交流異業種・同業種の企業群と大学・工業高等専門学校等及び公的試験研究機関との連携をとり、交流事業を行います。
- 研究開発支援企業が必要とする新製品の開発、新技術の研究開発を推進するために、技術的支援を行います。

技術分野

- 材料関連分野材料評価、材料試験、非破壊検査
- 機械加工関連分野CAD、機械加工、精密測定
- メカトロニクス関連分野計測制御、システム開発
- 産業用X線CTシステムX線を使い非接触、非破壊で製品や部品の内部構造の三次元画像を得る装置で、内部構造の観察や検査、解析ができます。

機器、事業の例



技術指導

テクノセンター所有の機器の操作方法や関連技術、あるいは個別の技術課題等について指導します。

技術者研修会

実習を中心とした実践的な研修会を開催しています。

公益財団法人 道央産業振興財団

- 公益財団法人道央産業振興財団は、道央地域(苫小牧市、千歳市、恵庭市、安平町)の企業等のものづくり基盤の強化を図るため、技術者等の育成事業、研究開発事業等への助成、技術コーディネーターによる技術相談などの支援を行っています。
- また、地域技術の応用や地域資源を活用した製品開発事業等への助成、展示会等への出展経費を助成する市場拡大等支援事業などの地域産業活性化に向けた支援も行っています。

〒059-1362 苫小牧市字柏原32番地の27 苫小牧市テクノセンター内
TEL 0144-51-2770 FAX 0144-51-2780 <http://dohgi.tomakomai.or.jp/>



苦小牧に進出した 企業の声



苦小牧工業団地に立地された企業様に、立地の決め手となった理由についてお伺いしました。
立地を検討されている皆様の参考にしていただければ幸いです。

臨空地域

AIH アイシン北海道株式会社



アイシン北海道株式会社
代表取締役社長
伊藤 伯 氏

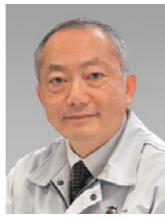
優秀で活力のある人材

自然豊かな北海道の中でも、苦小牧市は降雪が少なく自然災害によるリスクも少ないため、安心して操業する事ができ、苦小牧港や新千歳空港があり、交通のアクセスにも優れています。近年は自動車関連会社が増えたことにより、ものづくりへの関心や地元企業との連携もスムーズになってきています。一方、地元には工業系・工学系の学校も多く、優秀な人材が採用しやすいと思います。また、「ワンストップサービス」により北海道や苦小牧市に速やかに対応してもらえ、進出後のサポート体制も整っており安心です。

交通アクセス…P07へ／リスク分散…P11へ
人材…P13へ／優遇措置…P27へ

臨空地域

株式会社Jファーム



株式会社Jファーム
代表取締役社長
石島 武 氏

冷涼で安定した気候

苦小牧は冷涼で安定した気候と広大なスケールの用地を兼ね揃えており、野菜などの生産を行う植物工場を創業するのに非常に適していました。そして、「陸・海・空」すべての物流網が充実しているため将来的に生産量を拡大した際には道内・道外問わず、効率的に配送を行うことができるため、長期的な視点で事業計画を進めることができることも大きなメリットです。

交通アクセス…P07へ／リスク分散…P11へ

西部工業基地

CVTEC 株式会社シーヴイテック北海道



株式会社シーヴイテック北海道
代表取締役社長
岩田 大助 氏

自然災害が少ないリスク分散の適地

北海道は緑豊かな自然環境と地震・台風・落雷などの自然災害の少なさを両立しており、本州のみに拠点を持つ当社がリスク分散を考える上で大変魅力的なエリアでした。会社設立にあたっての各種優遇制度、許認可等の申請については、北海道庁様、苦小牧市関係者様から大変親身にご指導、ご協力を賜り、計画通り事業を立ち上げることができました。北海道、苦小牧市の皆様の温かいご支援に心より感謝いたしております。

リスク分散…P11へ／優遇措置…P27へ

一本松団地

日本オイルターミナル株式会社 JAPAN OIL TERMINAL & LOGISTICS CO., LTD.



日本オイルターミナル株式会社
OLS北海道物流センター
所長
渡邊 克弘 氏

最適なロケーションが 企業活動を高める

OLS

危険物製品専門の物流企業の当社にとって「港湾」、「空港」、「鉄道」、「道路」と交通インフラが整っている一本松団地は、北海道の物流拠点として最適なロケーションです。市内にはラムサール条約に登録されているウトナイ湖など、素晴らしい自然環境に加え、苦小牧市や関係者のあたたかく親切な対応も魅力のひとつ。この恵まれた条件を活かし、当社は発展して参りたいと考えています。

交通アクセス…P07へ／立地環境…P12へ

明野北工業団地

HOKTO ホクト株式会社



ホクト株式会社
代表取締役社長
水野 雅義 氏

充実した支援制度が 企業活動を支える

明野北工業団地は市内中心部から近く、職住が近接する便利なエリアです。港・鉄道などの輸送機関が近いことから、原料の入荷や生産した「きのこ」を、北海道内全域へ配達する際の利便性が高く、加えて夏でも冷涼な気候という「きのこ生産」に適した環境から立地を決めました。また助成金の優遇制度が充実しており、初期投資を抑えて企業活動ができるこも大きなメリットであると考えています。

交通アクセス…P07へ／立地環境…P12へ／優遇措置…P27へ

臨空地域

北海道そば製粉株式会社



北海道そば製粉株式会社
代表取締役社長
松島 永典 氏

海・空・陸の交通の要衝

新工場の設置にあたり苦小牧を選んだ理由は、海路・空路・陸路の交通機関が整っていること、また、夏は冷涼で冬は道内でも比較的暖かく、積雪も少ない気候が工場稼働に適していると考えたからです。更に、本州に設置している工場の北海道内設置によるリスク分散のほか、輸送コストと時間の削減を図ることができます。北海道は国内最大のそば産地ですが、そばは香りや風味が極めて重要なため、収穫から加工までの時間を短縮し新鮮さを維持することで、製品の高品質化に繋がることも、この地に立地を決めた理由の一つです。

交通アクセス…P07へ／リスク分散…P11へ

臨空地域

コメリグループ 北星産業株式会社北海道事業所



北星産業株式会社北海道事業所
コメリ北海道物流センター
センター長
齋藤 猛 氏

陸・海・空、 全ての物流拠点の最適地！

当社はホームセンター「コメリ」の流通センターを全国に展開しており、苦小牧市（苦東地域）において、全国10番目となる最大級の流通センターを2018年4月から操業開始いたしました。当社が苦小牧市を選んだ理由は、陸・海・空の交通の要衝であることです。苦東地域には、高速道路のICが3カ所、さらには苦小牧国際コンテナターミナルにも近接し、物流センターの立地には最高の環境であると思います。

交通アクセス…P07へ

苫小牧地区工業団地の位置図

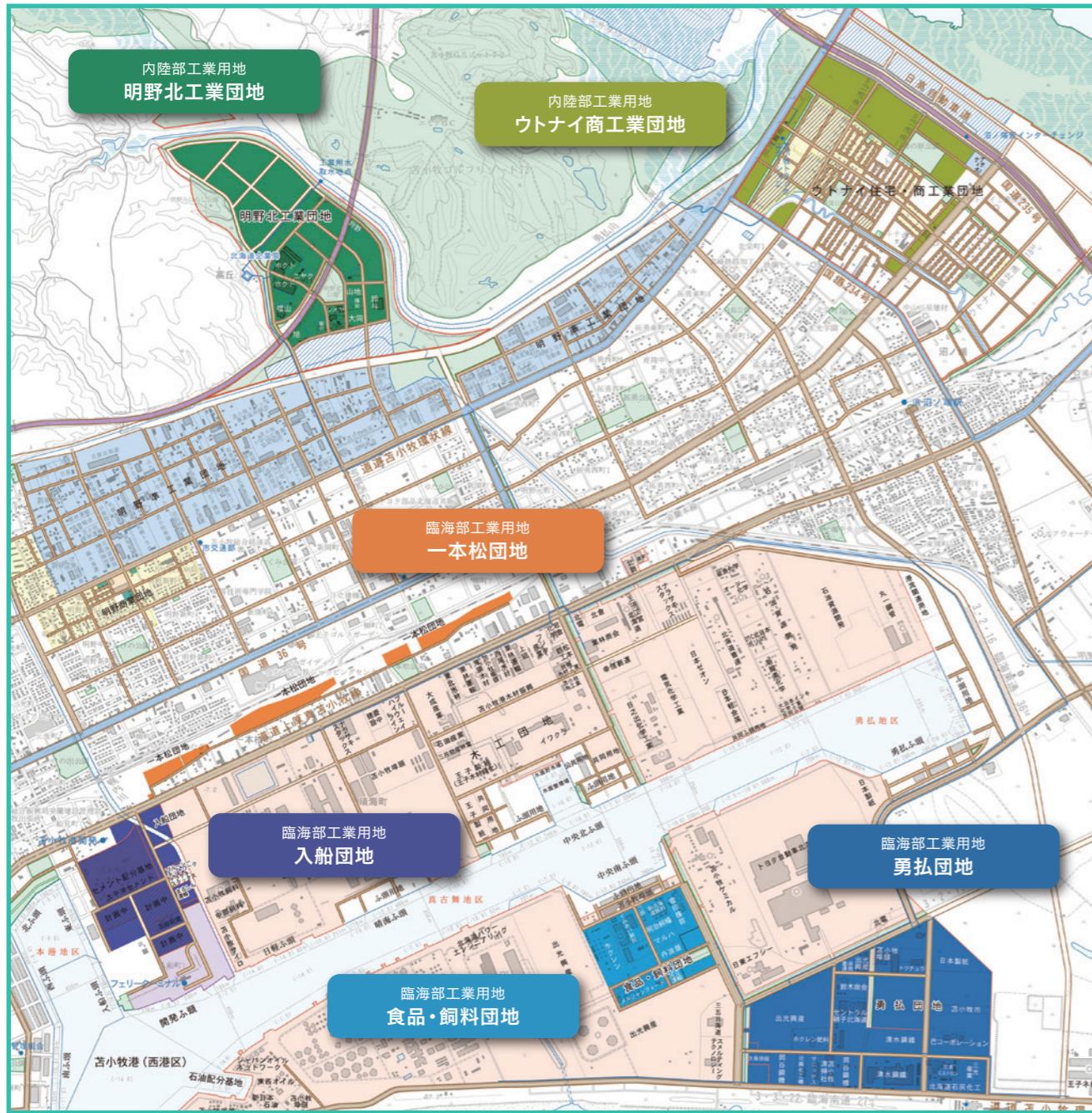


分譲区画図と連動して実際の敷地が
ドローン動画でご覧になれます



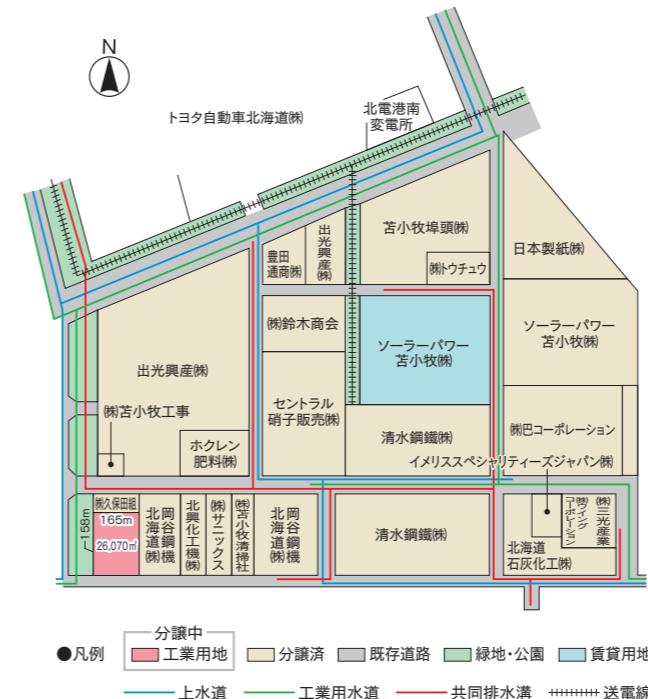


苫小牧西部工業基地は総面積2,400haで、臨海部工業用地には自動車、石油精製、化学、電力、木材、機械工業等の企業を始めとする製造業、内陸部工業用地には軽工業、流通などの企業約340社が進出操業しており、北海道を代表する利便性の高い総合的な工業基地として着実に発展しています。

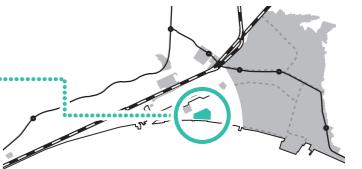


臨海部工業用地

勇払団地



勇払団地は、製造・加工業種を対象とした分譲用地です。

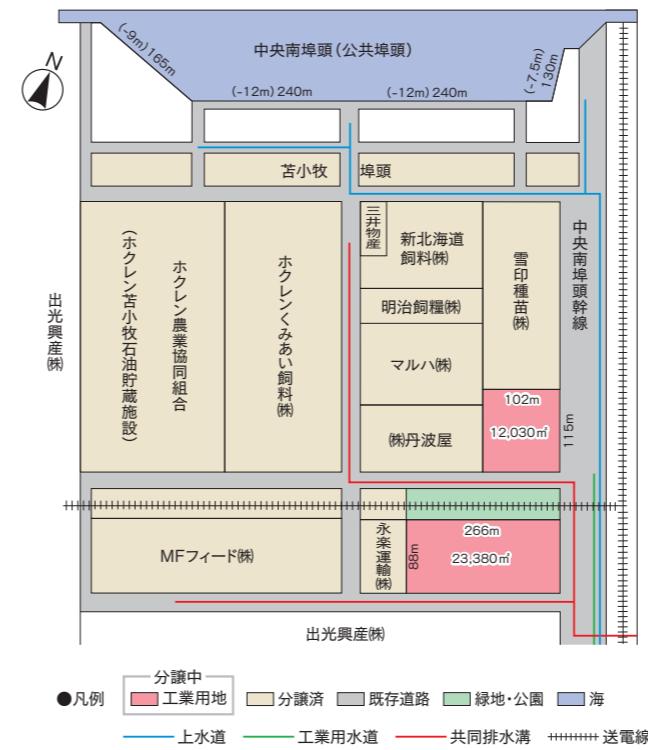


ACCESS

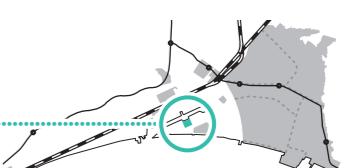
-  **[空港]**
新千歳空港まで **21 km (28分)**
 -  **[港湾]**
苫小牧港西港区に **隣接**
 -  **[道路]**
高速道路
苫小牧東ICまで **13 km (16分)**
 -  **[鉄道]**
JR苫小牧駅まで **13 km (22分)**

臨海部工業用地

食品・飼料団地



食品・飼料団地は公共埠頭の背後に位置し、食料品、飼料等を製造・加工する業種を対象とした分譲用地です。



ACCESS

- | | | |
|------|--|--|
| 所在 | 苦小牧市真砂町 |  [空港] 新千歳空港まで 22 km (30分) |
| 事業主体 | 苦小牧港開発株式会社 |  [港湾] 苦小牧港西港区に |
| 面積 | 分譲中面積…3.5ha |  [道路] 高速道路 苦小牧東ICまで 14 km (18分) |
| 分譲価格 | 分譲価格…9,300円/m ² 賃貸…30円/m ² ・月 |  [鉄道] JR苦小牧駅まで 15 km (25分) |
| 用途地域 | 工業専用地域 (臨港地区指定) | |
| 用水 | 工業用水 上水道 | |
| 排水 | 団地内共同排水溝 | |



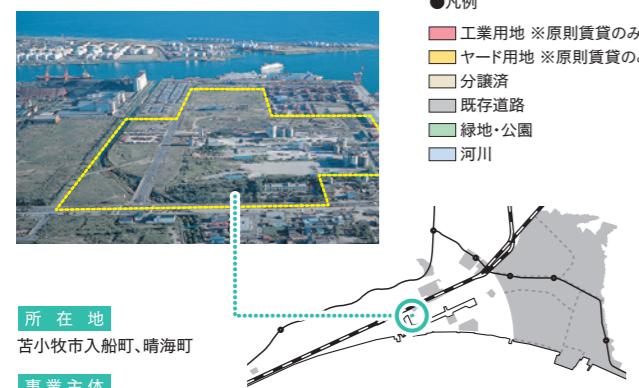
臨海部工業用地

入船団地、一本松団地



海路・陸路・鉄路の交通アクセスに恵まれた立地

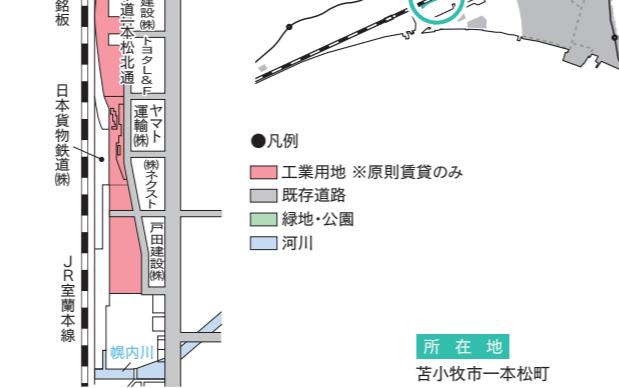
入船団地、一本松団地は、北海道の物流拠点であるJR苫小牧貨物駅、苫小牧港西港区に隣接した交通利便性の高い物流関連施設用地として、原材料、製品の迅速な輸送が可能です。

所在地
苫小牧市入船町、晴海町事業主体
苫小牧港開発株式会社面積
21.7ha賃貸価格
工業用地…65円/m²・月～
75円/m²・月

ヤード用地…お問合せ願います。

用途地域
工業専用地域(臨港地区指定)用 水
一部上水道接続区域外排 水
一部下水道処理区域外

ACCESS

【空港】
新千歳空港まで 20km (27分)【港湾】
苫小牧港西港区に隣接【道路】
高速道路
苫小牧東ICまで 12km (18分)【鉄道】
JR苫小牧駅まで 4km (10分)所在地
苫小牧市一本松町事業主体
苫小牧港開発株式会社面積
15.2ha賃貸価格
50円/m²・月～用途地域
工業地域用 水
上水道排 水
公共下水道

ACCESS

【空港】
新千歳空港まで 19km (25分)【港湾】
苫小牧港西港区まで 2km (5分)【道路】
高速道路
苫小牧東ICまで 10km (15分)【鉄道】
JR苫小牧駅まで 5km (12分)

内陸部工業用地

明野北工業団地



雄大な自然環境に恵まれた流通および軽工業用地

所在地
苫小牧市あけぼの町事業主体
苫小牧港開発株式会社面積
分譲中面積…49.6ha分譲価格
分譲価格…10,300円/m²
賃貸…45円/m²・月用途地域
準工業地域
(第1種・2種特別工業地区指定)用 水
工業用水 上水道排 水
公共下水道

| ACCESS | |
|--------------------------|------------|
| 【空港】 新千歳空港まで | 17km (20分) |
| 【港湾】 苫小牧港西港区まで | 7km (15分) |
| 【道路】 高速道路 苫小牧東ICまで | 8km (13分) |
| 【鉄道】 JR苫小牧駅まで | 8km (17分) |

内陸部工業用地

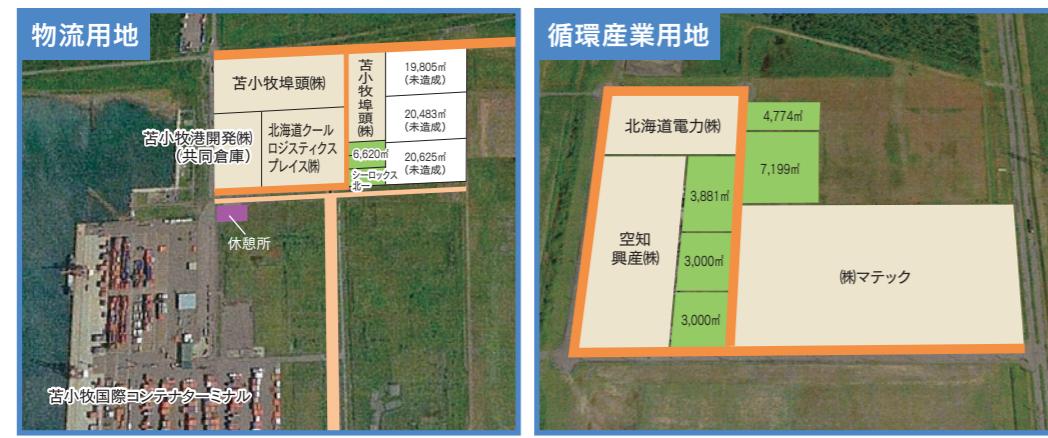
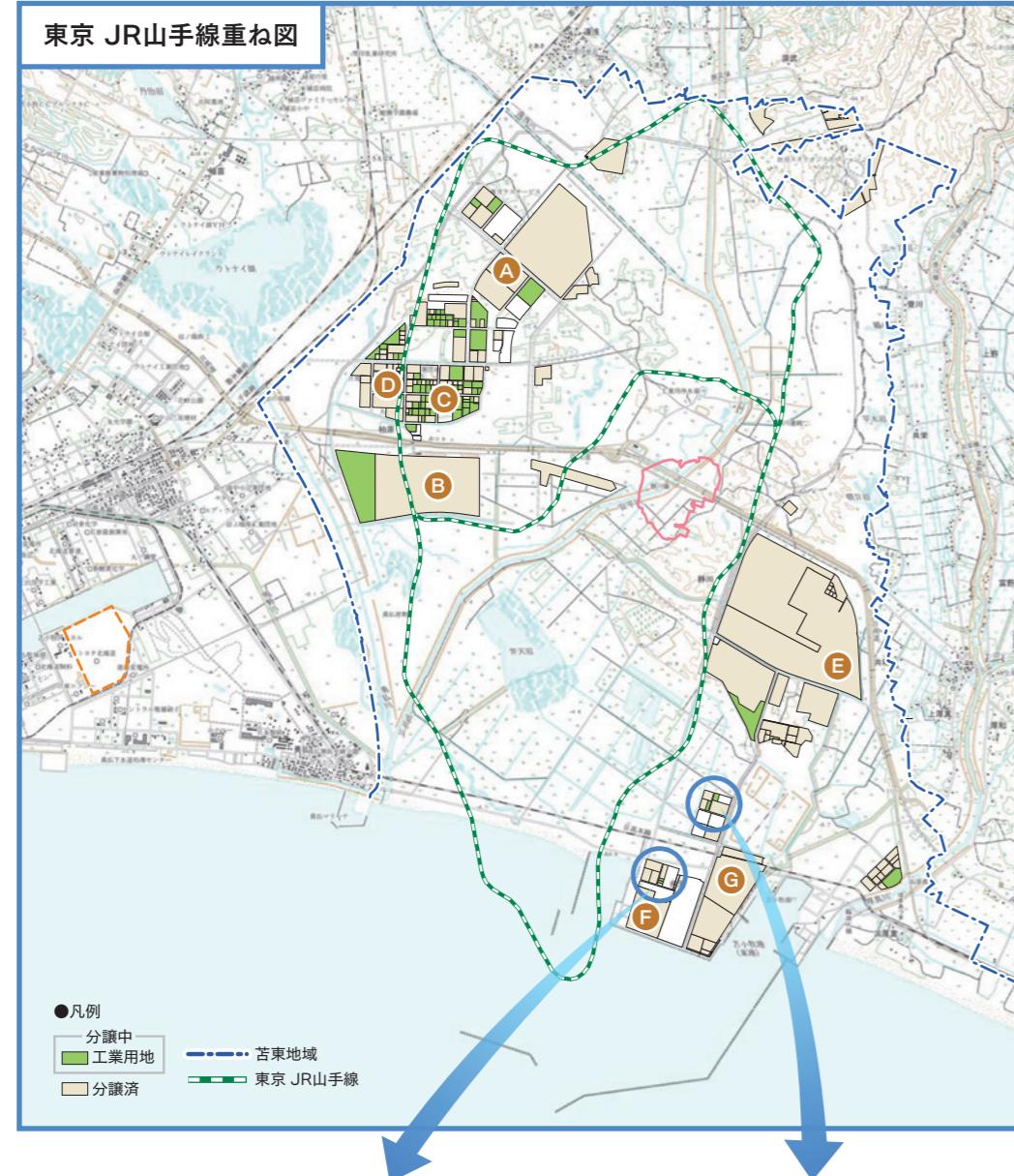
ウトナイ商工業団地

所在地
苫小牧市ウトナイ北事業主体
苫小牧港開発株式会社面積
分譲中面積…31ha分譲価格
分譲価格…15,500円/m²～
20,200円/m²
賃貸…60円/m²・月～
70円/m²・月用途地域
準工業地域
(第1種特別工業地区指定)用 水
上水道排 水
公共下水道

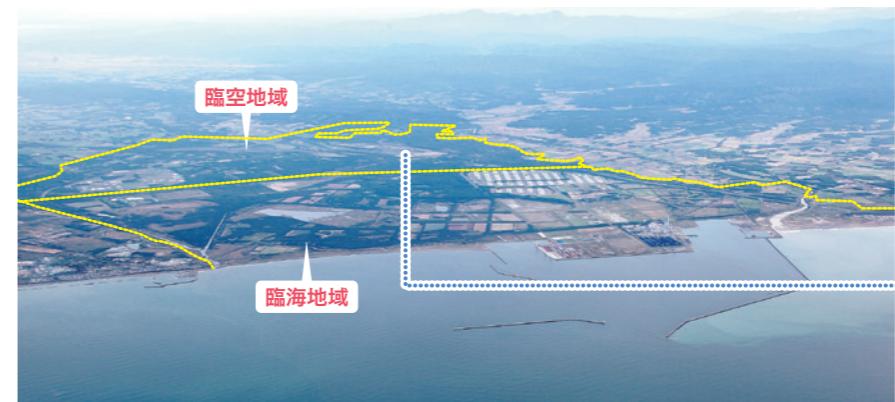
| ACCESS | |
|-------------------------|------------|
| 【空港】 新千歳空港まで | 12km (15分) |
| 【港湾】 苫小牧港西港区まで | 9km (17分) |
| 【道路】 日高自動車道沼ノ端西ICに隣接 | |
| 【鉄道】 JR苫小牧駅まで | 11km (20分) |



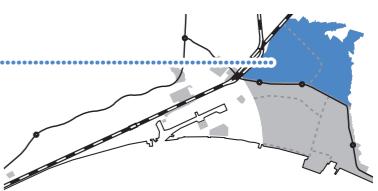
苫小牧市・厚真町・安平町の1市2町にまたがる苫小牧東部地域は、地域内を高規格道路が横断、苫小牧東港区を擁し、新千歳空港に近接するなど陸海空全てのアクセスに優れた日本最大の産業地域です。



臨空地域



臨空地域は
生産・研究開発・物流の
拠点として最適です。



●凡例
分譲中 (Industrial Land)
分譲済 (Industrial Land)
既存道路 (Existing Road)
緑地・公園 (Green Area)
河川 (River)
地区境界 (Area Boundary)

所在 地 苫小牧市、安平町

事業 主 体 株式会社 苫東
(国、地方公共団体、民間出資の第三セクター)

面 積 ●工業団地面積……10,700ha
●工場等用地面積……5,500ha
●分譲済面積……1,094.1ha
(2020年1月時点)
●分譲中面積……4,405.9ha
(2020年1月時点)

分譲 価 格 ①臨空柏原地区…9,000円/m²
②臨海北地区…9,600円/m²

用 途 地 域 工業専用地域、工業地域

用 水 ●工業用水…北海道企業局苫小牧地区工業用水道第二施設から給水
●上水道…苫小牧市及び厚真町の上水道が利用可能

排 水 雨水・汚水分流式。工場排水については、当面は立地企業による自家処理後汚水管へ放流。

ACCESS

【空港】 新千歳空港まで 17km (20分)

【港湾】 苫小牧港東港区は当開発地域内にあり、新日本海フェリー就航

【道路】 国道234、235号、高規格幹線道路及びICは当地域内

【鉄道】 JR苫小牧貨物駅まで 9km (15分)

Eastern Tomakomai Industrial Base

苫小牧東部地域

詳しくは▶



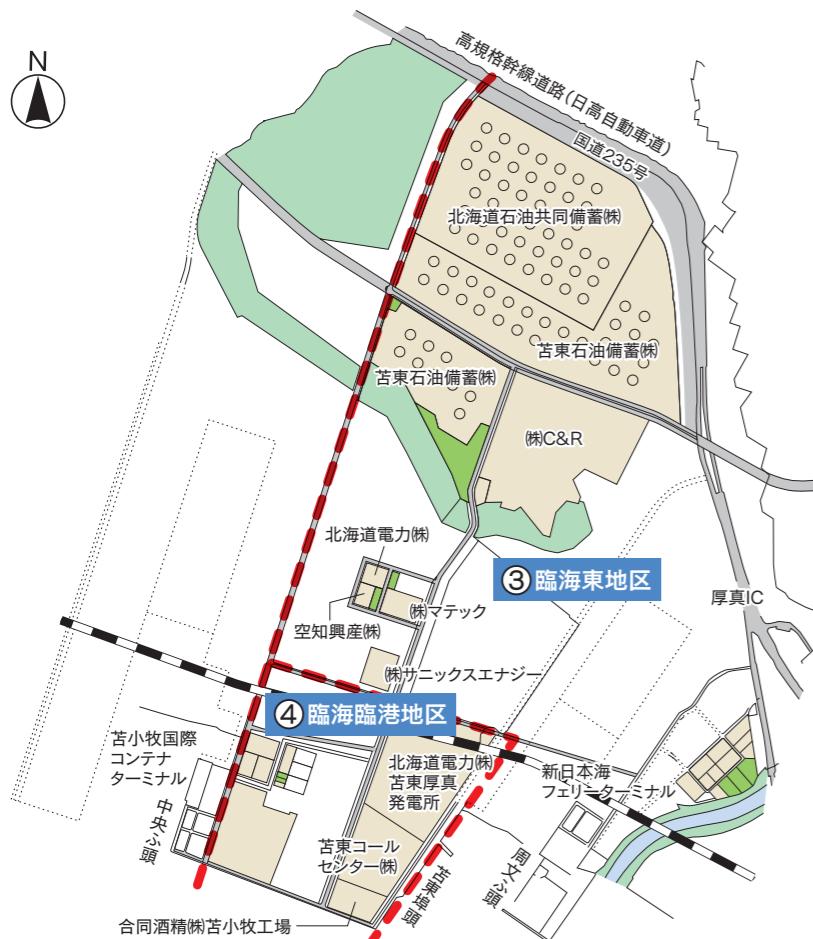
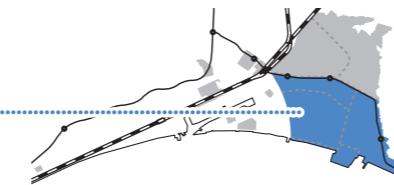
株式会社苫東

〒059-1362 苫小牧市宇柏原211番地の1
TEL.0144-53-1010 FAX.0144-53-1011

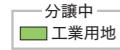
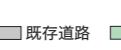
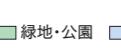
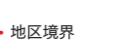
臨海地域

 全業種
 0.3~100ha
 自然環境


臨海地域はリサイクル・
資源エネルギー・港湾物流の
拠点として最適です。



●凡例

 分譲中
 工業用地
 分譲済
 既存道路
 緑地・公園
 河川
 地区境界

Tomakomai Industrial Base

ウトナイ工業団地

詳しくは▶

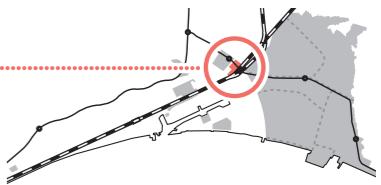
苫小牧市財政部管財課

〒053-8722 苫小牧市旭町4丁目5番6号
TEL.0144-32-6234

ウトナイ工業団地

 流通業
 軽工業
 職住近接


交通利便性を生かした
都市近郊型の
職住一体の団地



所在地 苫小牧市、厚真町

事業主体 株式会社 苫東
(国、地方公共団体、民間出資の第三セクター)面積 ●工業団地面積……10,700ha
●工場等用地面積……5,500ha
●分譲済面積……1,094.1ha
(2020年1月時点)
●分譲中面積……4,405.9ha
(2020年1月時点)分譲価格 ③臨海東地区……11,500円/m²
④臨海臨港地区……15,500円/m²

用途地域 工業専用地域

用水 ●工業用水……北海道企業局苫小牧地区工業用水道第二施設から給水
●上水道……苫小牧市及び厚真町の上水道が利用可能

排水 雨水・汚水分流式。工場排水については、当面は立地企業による自家処理後污水管へ放流。

ACCESS

[空港] 新千歳空港まで 25km (30分)

[港湾] 苫小牧港東港区は当開発地域内にあり、新日本海フェリー就航

[道路] 国道234、235号、高規格幹線道路及びICは当地域内

[鉄道] JR苫小牧駅まで 18km (25分)



ACCESS

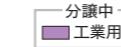
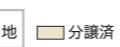
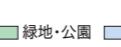
[空港] 新千歳空港まで 14km (18分)

[港湾] 苫小牧港西港区まで 9km (16分)

[道路] 国道36号及び234号に接続
高速道路 苫小牧東ICまで 6km (9分)
日高自動車道沼ノ端西ICに接続[鉄道] JR苫小牧駅まで 11km (20分)
JR沼ノ端駅まで 2.6km (7分)

[バス] 道南バス「ウトナイ団地」に接続

●凡例

 分譲中
 工業用地
 分譲済
 既存道路
 緑地・公園
 河川



苫小牧市企業立地振興条例に基づく優遇措置

平成27年4月1日改正

| 対象業種 | 優遇措置 | 対象要件 | 助成等内容 | | | | |
|---|-----------|----------------------------------|--|--|---|---------------------|---|
| | | | 助成額等 | 限度額 | 通算限度額 | | |
| (工場等) 工場 物流施設 再資源化施設 国際物流関連施設 機械修理施設 植物工場 | 初期投資の軽減 | 新設 増設等※ | ・土地取得面積2,000m以上 ・固定資産取得価額2,000万円以上 ・契約締結日から3年以内の操業 ・市有地に限定 | 土地代の10%引き | — | — | |
| | 事業場設置助成金 | 新設 増設等 | ・土地取得面積2,000m以上 ・固定資産取得価額2,000万円以上 ・契約締結日から3年以内の操業 ・市有地に限定 | 新規雇用者10人以上 上記以外 新規雇用者5人以上※ 上記以外 | 3年の固定資産税相当額 2億円 2年半の固定資産税相当額 1億円 2年半の固定資産税相当額 2億円 2年半の固定資産税相当額 1億円 | 同一企業 につき 10億円 | |
| 雇用助成金 | 新設 増設等 | ・固定資産取得価額2,000万円以上 ・新規雇用者5人以上 | 新規雇用者1人あたり30万円 | 1億円 1億円 | — | — | |
| | 緑化助成金 | 新設 増設等 | ・土地取得面積2,000m以上 ・土地取得面積の10%以上の緑化 ・操業開始日から2年以内の緑化 ・土地取得面積300m以上 ・土地取得面積の10%以上の緑化 ・操業開始日から2年以内の緑化 | 緑化事業費の30%相当額 | 1,000万円 1,000万円 | — | — |
| 情報通信関連施設 (データセンター事業等) 試験研究施設 | 初期投資の軽減 | 新設 増設等※ | ・土地取得面積2,000m以上 ・固定資産取得価額2,000万円以上 ・契約締結日から3年以内の操業 ・市有地に限定 | 土地代の10%引き | — | — | — |
| | 事業場設置助成金 | 新設 増設等 | ・固定資産取得価額2,000万円以上 | 新規雇用者5人以上 上記以外 新規雇用者5人以上※ 上記以外 | 3年の固定資産税相当額 2億円 2年半の固定資産税相当額 1億円 2年半の固定資産税相当額 2億円 2年半の固定資産税相当額 1億円 | 同一企業 につき 10億円 | — |
| 雇用助成金 | 新設 増設等 | ・固定資産取得価額2,000万円以上 ・新規雇用者5人以上 | 新規雇用者1人あたり30万円 | 1億円 1億円 | — | — | — |
| | 緑化助成金 | 新設 増設等 | ・土地取得面積300m以上 ・土地取得面積の10%以上の緑化 ・操業開始日から2年以内の緑化 | 緑化事業費の30%相当額 | 1,000万円 1,000万円 | — | — |
| 再生可能 エネルギー 発電設備 | 初期投資の軽減 | 新設 増設等※ | ・土地取得面積2,000m以上 ・固定資産取得価額2,000万円以上 ・契約締結日から3年以内の操業 ・市有地に限定 | 土地代の10%引き | — | — | — |
| | 事業場設置助成金 | 新設 増設等 | ・固定資産取得価額5億円以上 | 新規雇用者5人以上 上記以外 新規雇用者5人以上※ 上記以外 | 3年の固定資産税相当額 2億円 2年半の固定資産税相当額 1億円 2年半の固定資産税相当額 2億円 2年半の固定資産税相当額 1億円 | 同一企業 につき 10億円 | — |
| 雇用助成金 | 新設 増設等 | ・固定資産取得価額2,000万円以上 ・新規雇用者5人以上 | 新規雇用者1人あたり30万円 | 1億円 1億円 | — | — | — |
| | 緑化助成金 | 新設 増設等 | ・土地取得面積300m以上 ・土地取得面積の10%以上の緑化 ・操業開始日から2年以内の緑化 | 緑化事業費の30%相当額 | 1,000万円 1,000万円 | — | — |

*上記の助成金は、平成24年7月1日以降に事業場の指定申請をしたものに適用。平成24年6月30日以前に指定申請をしたものには従前の条例による。

*固定資産取得価額及び固定資産税相当額はいずれも土地を除く。

*既設の事業場の全部又は一部の廃止を伴う増設等を除く。

北海道産業振興条例に基づく企業立地の促進を図るための助成の措置

平成30年4月1日現在

北海道経済構造の転換を図るための企業立地の促進及び中小企業の競争力の強化に関する条例(通称 北海道産業振興条例)に基づく助成内容は次のとおりです。(平成20年4月1日施行)

| 類型 | 区分 | 対象業種 | 対象地域 | 新設増設 | 補助要件 投資額・雇用増 | 助成内容 | | |
|--------|--------|---|---------------------------------------|---|---|----------------------------------|------------------|-------|
| | | | | | | 助成額 | 限度額 | 通算限度額 |
| 成長産業分野 | 成長産業分野 | 自動車関連製造業、航空機関連製造業 注3 高機能素材・複合材料関連製造業 注3 | 全道(札幌市を除く) (植物工場は、工業団地と工場適地を対象とする) | 新設 増設 新設 増設 | 投資額の10% 5億円以上 20人以上 | 15億円 注8 5億円 10億円 注8 3億円 | 20億円 同一企業につき | |
| | | 電気・電子機器製造業、医薬品製造業、食糧連産業、植物工場、新エネルギー関連製造業 | | | 投資額の10% 10億円以上1人以上 | 13億円 | | |
| | | 新エネルギー供給業 ※市町村支援の対象であること | | | 投資額の5% 10億円以上1人以上 | 1億円 | | |
| | | データセンター事業 | | 新設 増設 | 一般型 10億円以上 5人以上 環境配慮型 注5 | 3億円 5億円以上 5人以上 | 4億5千万円 7億5千万円 | |
| | | 基盤技術産業 | | | 投資額の5% 2,500万円以上 5人以上 | 1億5千万円 3億円 | 7億5千万円 | |
| | 施設分野 | 本社機能移転事業 | | 新設 増設 | (投資額要件なし) 20人以上(札幌市は30人以上) | 1,000万円/年 | 13億円 | |
| | | 自然科学研究所 ※成長産業分野に関連する業種に限る。 | | | 投資額の10% 10億円以上研究員5人以上 | 10億円 | | |
| | | 高度物流関連事業 ※成長産業分野に関連する業種に限る。 | | 新設 増設 | 5億円以上研究員5人以上 | 3億円 | 13億円 | |
| | | | | | 投資額の10% 20億円以上 20人以上 | 10億円 | | |
| | | | | | 投資額の5% 20億円以上 20人以上 | 3億円 | | |
| | | 市町村連携促進分野 | | 特別対策地域 注4 企業立地促進法適用地域又は地域未来投資促進法適用地域(札幌市の区域にあっては、特認事業者が新設する場合に限る) 注6 | 投資額の4% 2,500万円以上 5人以上 (補助対象施設と一体的に事業を行う施設の雇用増(2人まで)を含むことができる) | 1億円 | | |
| | | ・製造業 ・自然科学研究所 ・高度物流関連事業 ・データセンター事業 ・ソフトウェア業 ・情報処理・提供サービス業 ・コールセンター事業 ・植物工場 | | | 特別対策地域に該当し、かつ企業立地促進法適用地域又は地域未来投資促進法適用地域に該当する新設の場合のみ 投資額の8% 5,000万円以上5人以上 (補助対象施設と一体的に事業を行う施設の雇用増(2人まで)を含むことができる) | 5,000万円 | | |
| | | ※市町村が行う立地助成措置の対象であること ※企業立地促進法適用地域においては指定集積業種 | | | 投資額の4% 5,000万円以上5人以上 (補助対象施設と一体的に事業を行う施設の雇用増(2人まで)を含むことができる) | 1億円 | | |

注1 助成額が投資額を上回る場合は、投資額を助成額とします。また、他の補助制度により補助を受けている場合、類型2において市町村が行う立地助成措置の助成額を上回る場合などにおいては、助成額を調整することがあります。なお、債務超過の状況にある等の理由により、継続的な事業の実施が困難であると認められるときは助成しない場合があります。

注2 認定事業者は、一立地計画ごとに、類型1又は類型2の対象業種(事業)のうちいずれかの業種の補助金の交付を受けることができます。

注3 地域未来投資促進法第13条第4項の承認を受けた事業で、知事が特に必要と認める事業に限ります。(外部審査による審査で、高い経済波及効果等を認められたもの。)

注4 特別対策地域とは、農村地域への産業の導入の促進等に関する法律などの地域間関係発達の適用地域です。

注5 環境配慮型データセンターとは、雪水、太陽光等の自然エネルギーを活用することにより、空調設備の消費電力を通常のデータセンターに比して20パーセント以上低減する設備を有すると知事が認めていることをいいます。

注6 特認事業者は、地域未来投資促進法第13条第4項の規定による知事の承認を受けた事業者で、経済的効果が特に高いと知事が認める新設をするものです。

注7 補助金は、10年以内で分割して交付することができます。

企業立地に関する各種申請フロー

「ワンストップサービス」でサポートします。



情報提供

苫小牧市の「自然・生活環境・文化・産業・交通」などの必要な情報などを提供します。

計画提案

ご希望の内容に沿った最適な物件をご提案します。

進出時

スムーズに進出するための、各種情報提供を迅速に行います。

工場建設

工場新設に係る建築・土木・環境などを担当する関係機関への申請手続きをサポートします。

操業後

操業後も企業活動をサポートします。

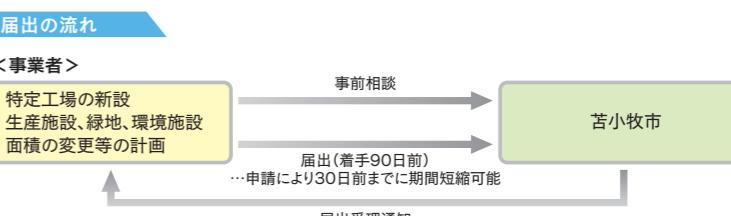
■企業立地に係る関係法令及び届出等の時期

| | 関 係 法 令 等 | 道又は市への申請・届出の時期 | |
|------------|--|----------------|--------|
| | | 90日前届出 | 30日前届出 |
| 工業団地に立地の場合 | ●工場立地法 ●建築基準法 ●大気汚染防止法 ●水質汚濁防止法 ●騒音規制法 ●振动規制法 ●国土計画利用法 | 建築確認申請 | 工事着工 |
| | ●ダイオキシン類対策特別措置法 ●北海道公害防止条例 ●苦小牧市公害防止条例 | 60日前届出 | 30日前届出 |
| | | 売買等契約後14日以内に届出 | 4 |

① 工場立地法の手続きについて

概要

工場の立地が環境の保全を図りつつ適正に行われるようになります。工場立地法において、特定の業種・規模の工場(特定工場)について新設等を行う場合、届出が必要となります。



② 建築確認手続きについて

概要

建物を新築、増改築などをする際には、事前に建築主又は国土交通大臣等が指定した民間の指定確認検査機関から確認済証の交付を受けなければ工事に着手することができません。また、工事が完了したときには、建築主又は指定確認検査機関の検査を受け検査済証の交付を受けなければ、原則として建物を使用することはできません。



③ 公害防止に関する手続きについて

概要

公害を発生させるおそれのある施設を設置する場合、規模等に応じ法や条例に基づく届出が必要です。また、規模によっては公害防止協定の締結が必要となる場合があります。

